

STUDIA

HUMANA et NATURALIA

53

粟田口仮療病院開業式の再検討

八木聖弥 (1)

Computation of the K -theoretic Euler classes of representations for a non-abelian group of order p^3 and exponent p

Ikumitsu NAGASAKI (21)

病床機能報告を用いた医療提供体制における地域性の検討

吉井健悟 周藤俊治 大井達雄 瀬古千佳子 東あかね 渡邊能行 長崎生光 (29)

組織における研究環境の評価尺度

—論文 “Survey of Organizational Research Climates in Three Research Intensive, Doctoral Granting Universities”の分析を主軸にして—

峯村優一 (37)

古代ゲノム解析によるネアンデルタール人研究の動向

阿形亜子 野村真 (51)

2019年12月

京都府立医科大学医学部医学科

STUDIA HUMANA et NATURALIA

52

- 京都療病院創設に関する新資料 八木聖弥 (1)
- 医療における放射線被ばくの医学生命倫理的考察 (Part II)
- テーラーメイド放射線防護への道標 - 亀井修 (15)
- 脳幹の形成過程で見られる正中領域を越える細胞の移動
小野勝彦 川野幸平 (29)
- 生物の寒冷適応をもたらした遺伝的基盤について
野村真 末永大夢 (41)
- ゲノム編集技術を用いた脳の進化発生学研究の展開
野村真 河本昌也 (51)
- On the zero weight ratios of exceptional compact Lie groups
Ikumitsu NAGASAKI (63)
- 組織の倫理風土の概念化と測定化
- 論文 "Conceptualizing and Measuring Ethical Work Climate:
Development And Validation of the Ethical Climate Index" の分析
を基に - 峯村優一 (77)
- 組織の研究環境調査
- 論文 "Development and validation of the survey of organizational
research climate (SORC) " および "Relationships between the
Survey of Organizational Research Climate (SORC) and self-
reported research practices." の分析を中心として -
福家佑亮 (87)

STUDIA HUMANA et NATURALIA

51

- 研究におけるプロフェッショナルな意思決定の測定と尺度化
- 論文 "Professional Decision-Making in Research (PDR) :
The Validity of a New Measure" の評価と分析を中心として -
鵜殿慧 (1)
- 角田隆講義録『病理総論』(8) 八木聖弥 (15)
- An estimate of the isovariant Borsuk-Ulam constant
for a group of type B_2 Ikumitsu NAGASAKI (41)
- 視神経オリゴデンドロサイトの起源とマウスとニワトリでの種差
小野勝彦 富永洋之 栗田菜花 後藤仁志 野村真 (51)
- 医療における放射線被ばくの医学生命倫理的考察
亀井修 (61)

<あとがき>

Studia Humana et Naturalia 第53巻が無事刊行のはこびとなりました。寄稿いただいた先生方には、心からお礼を申し上げます。また、今年度は教養事務のご尽力により年内の刊行となりました。この紀要が下鴨キャンパスの研究活性化の後押しとなるよう盛り立てていきたいと思っております。

今年度からカリキュラムが改訂され、新たに1年生の講義に早期体験実習Ⅰと統合授業が加わりました。1年生の入学直後のモチベーションを下げないようにすることが目的の一つで、教育センターの先生方にご指導いただいております。講師への依頼、学生のグループ分け、また時間割の作成などでは、教養事務のみなさまに全面的にお世話になっており、この場をお借りしてお礼を申し上げます。特に今年度は、初回で大変ご苦勞をおかけしましたと思っておりますが、今後もよろしく願いいたします。2月後半から基礎医学の講義実習が始まることもあって、だんだんと1年生の講義期間が短くなりますが、準備型教育とリベラルアーツ教育をバランスよく提供していけるよう努力していきましょう。

さて下鴨キャンパスやその周りに目を向けますと、令和元年10月からプロムナードの工事が始まりました。令和2年3月に完了しますと地下鉄北山駅から稲盛記念会館への新しいルートができて便利になります。工事期間中は植物園の北泉門が閉鎖されるため、紅葉や早春の可憐な草花まで少し遠回りになるのは、残念ではあります。お向かいの京都学・歴彩館はオープンから3年目を迎えて、定期的に所蔵のお宝が展示され目を楽しませてくれます。同館のホームページでは所蔵品が「京の記憶アーカイブ」として紹介されており、京都の歴史をながめることができます。植物園を含めて北山文化環境ゾーンを楽しむのも、下鴨キャンパスでの大きな特権と感じ入っております。

編集委員

人文・社会科学教室 瀬戸山 晃一
(Koichi SETOYAMA)
第一外国語教室 木塚 雅貴
(Masataka KIZUKA)
数学教室 長崎 生光
(Ikumitsu NAGASAKI)

物理学教室 上原 正三
(Shozo UEHARA)
生物学教室 小野 勝彦
(Katsuhiko ONO)

STUDIA HUMANA e t NATURALIA 53 (非売品)

令和元年12月25日 印刷

令和元年12月25日 発行

編集兼 京都府立医科大学医学部医学科 (教養教育)

発行者 代表者 小野 勝彦

〒606-0823 京都市左京区下鴨半木町1-5

教養教育共同化施設「稲盛記念会館」

電話(075)703-4921

印刷所 (株) 田中プリント

STUDIA HUMANA et NATURALIA

No.53

December 2019

ISSN 0385-6755

CONTENTS

The Review on the Opening Ceremony of Temporary Hospital
in Kyoto Awataguchi Seiya YAGI (1)

Computation of the K -theoretic Euler classes of representations
for a non-abelian group of order p^3 and exponent p
..... Ikumitsu NAGASAKI (21)

Analysis of regionality in medical resources using a report
on hospital function
..... Kengo YOSHII, Shunji SUTO, Tatsuo OI, Chikako SEKO,
Akane HIGASHI, Yoshiyuki WATANABE, Ikumitsu NAGASAKI (29)

Evaluation Scale of Organizational Research Climate:
Mainly Based on the Analysis of the Article “Survey of Organizational
Research Climates in Three Research Intensive, Doctoral Granting
Universities” Yuichi MINEMURA (37)

A Review of Paleogenetic Research on Neanderthals
..... Ako AGATA, Tadashi NOMURA (51)

Published

by

KYOTO PREFECTURAL UNIVERSITY OF MEDICINE